

Centimetres

KODAK Color Control Patches

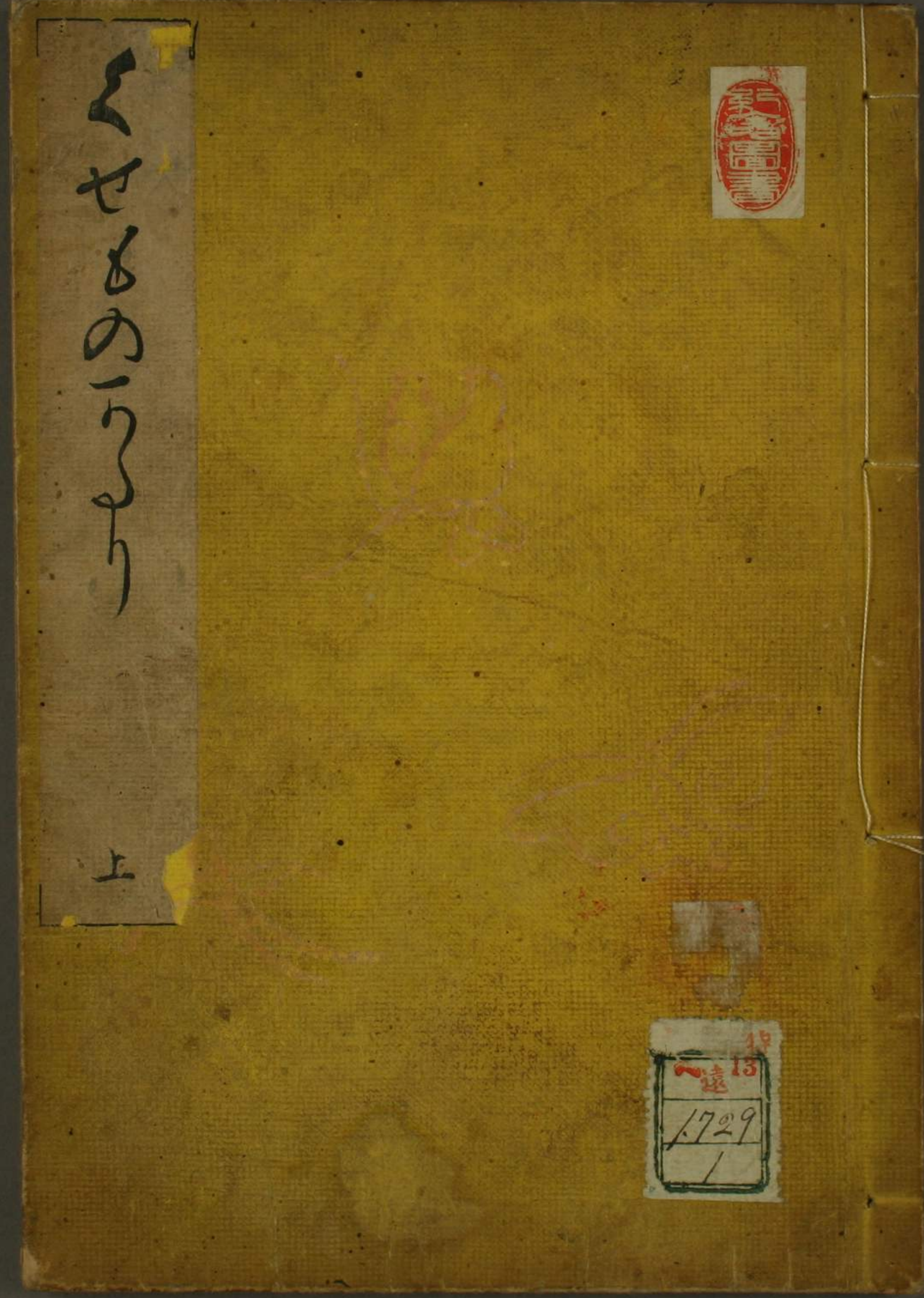
© The Tiffen Company, 2000

Kodak
LICENSED PRODUCT

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 B 13 14 15 17 18 19



門 18
號 1729
卷 1



上田秋成翁藏

之世也此嶽多利

浪速書鋪

文醒堂新梓



饗庭
藏書

うたふにまじり
たふさるまじ

あうまのやまのうら
たふさるまじり
うたふにまじり
たふさるまじり
たふさるまじり

痛癢法

あゝききくーん
弾にんききーん
きくききききき
ききききききき
ききききききき
ききききききき
ききききききき

ききききききき
ききききききき
ききききききき
ききききききき
ききききききき
ききききききき
ききききききき

回回



痛癖法を癖くせまねがうもよめをよめか
たねもむう。またの胃もむう。おとつむ。卯の
月。去年の大むう。十と廿とせのよつね
むか。まぐを。かきつ。あて。冊子めく。そのふ
やうに。あつと。

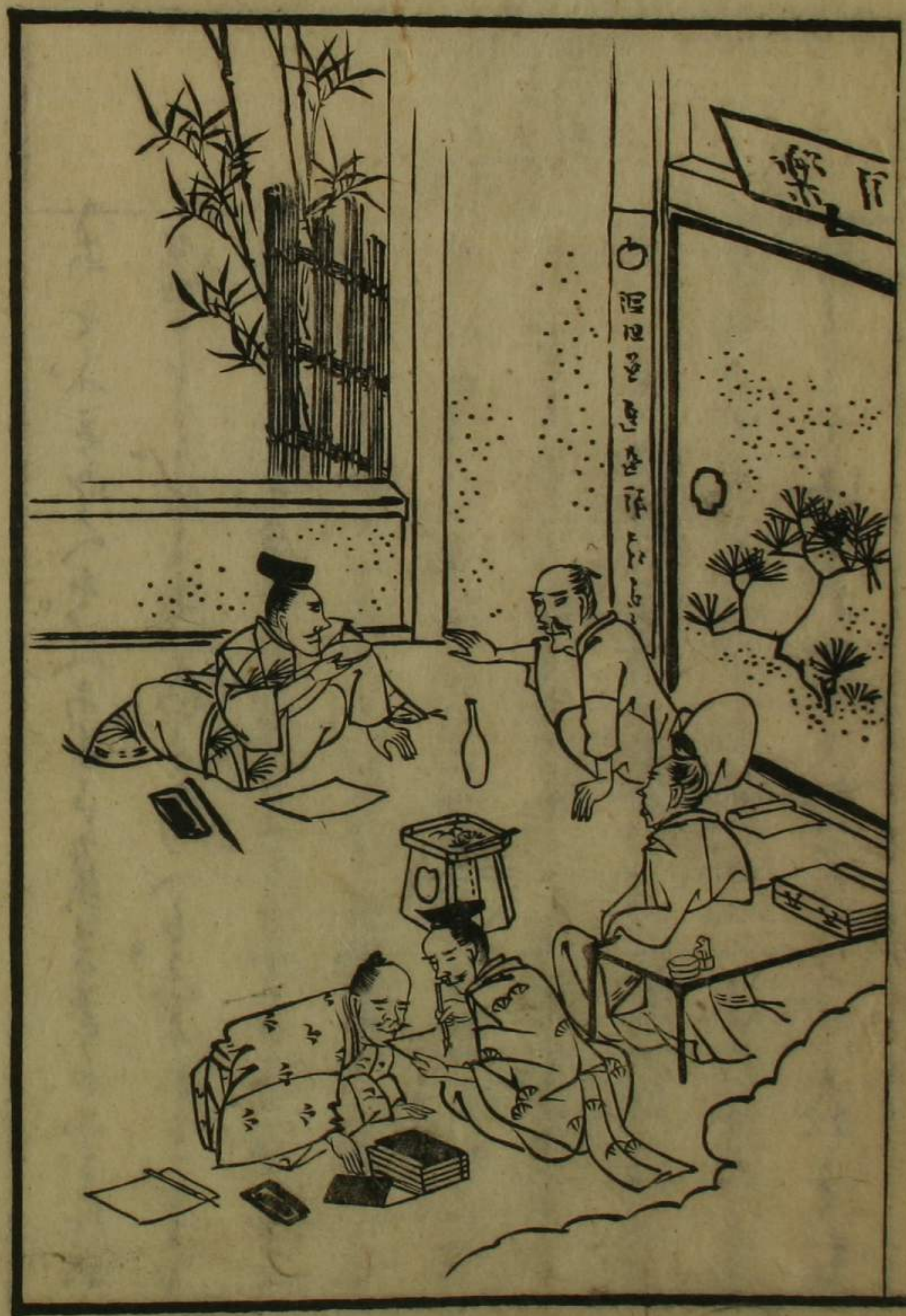
回學者は、神
道者、之節
毛、多、い、ま、で
の、學、業、の、

○むか。を。と。あ。の。け。と。あ。う。ね。狂。を。を。が。わ。
 下。と。で。か。た。ぐ。の。け。と。そ。れ。を。た。と。て。い。も。儒。
 者。た。ち。は。経。済。も。な。も。回。学。家。に。上。と。う。が。是。
 え。せ。そ。の。よ。う。に。は。萬。葉。く。も。い。俗。あ。と。う。に。坐。禪。

觀法。二代金持也。縁者のそと。あふ人
也。先祖よげ。小借家住乃。兼此頃も
まひ。ゆ。醫者也。漢魏見識も。わたり。事な
か。仲景。孫思邈。東垣。丹溪も。瘡をあら
なり。ハち。ひ。お。け。ん。郭も。楊が。餅
り。なる。ひ。ふ。銘。る。き。を。お。け。る。引。経。運
氣論も。病因随症も。筆端辨正も。木大
刀。お。芝。居。事。い。づ。き。其。ち。を。ん。ど。う。か。
位。ら。ま。ね。事。も。な。り。け。り。む。人。を。

かくい。ら。む。さ。た。る。わ。き。づ。こ。を。な。ん。ひ。ん。あ
む。け。り。

○む。や。物。ふ。か。も。わ。り。ひ。わ。る。ぬ。人。也。世。の
事。こ。ろ。も。か。あ。い。い。り。け。る。も。お。け。る。也。世
り。ま。て。も。お。さ。ね。ね。事。も。う。お。け。る。也。さ。う
ぬ。が。ゆ。ゑ。な。る。と。も。あ。れ。う。ち。も。わ。き。け。り。い。た
ま。ち。り。け。り。あ。は。れ。や。い。う。事。だ。も。を。見
聞。し。道。も。き。に。も。お。け。る。也。さ。う。も。よ。き。あ。と
お。け。る。也。これ。け。り。と。も。あ。る。で。お。け。る。也。さ。う。



世に云ふ。説経者といふも。昔き経文を
 こゝろな。一とぞいふ説きしやうも。心もいふ
 ち。て。福をを後とせむとて。舞を
 し。むきくもあむむも。こゝろも神となむを
 打ちし。まゝ。はれをいふ。あやうて。
 舞舞妓の。あやをまねつ。唐紙やま
 り。おれをいふ。詩歌をいふ。きこるを
 も。おれをいふ。あやあまの。けり。勝を
 か。う。か。う。いふ。説き。まゝ。けり。あや

あり、歌謡
 妓女も、
 おりい入る
 舞ハ仕う
 いひ、
 唐紙をいふ
 誰が、
 といふ、



けしうたあうがおほく。まゝなまゝ女お殿の
風。櫛のかざり。こゝろお殿あひこまきお
おむは柔き。けし乃栗皮いん。こゝろこのを。吾
ふくけうつ。吾ふふ。は華よりい
ふも。あゝいそがし。せしもあるか。人の
こゝろだうしたのまねねそおあじか。白
あきた風あどお。おむつあたるなまへ花や
なまゝ。あゝまのあゝなわい。は
まゝだ。瑠璃紺紅か帯花いん。あゝた

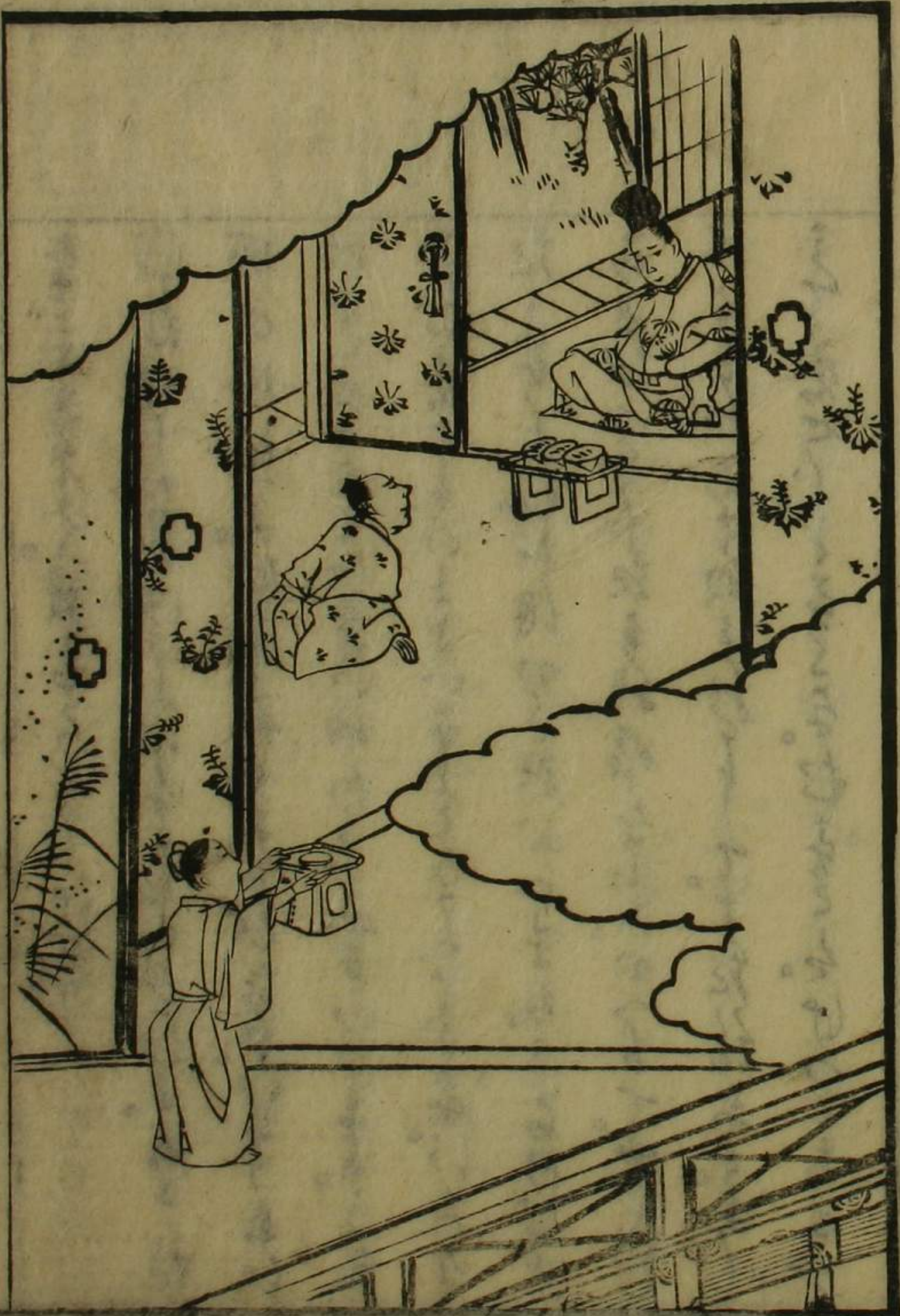
うつらむおけわ。あまふたね。むさふさ。
むかしなまけふあまふたね。羽織ね。ふくねの仕
たて。紋ねおほきね。いさか。今ふらふらと
するも。それね。おね。わらね。むさふたね。
はね。あまふたね。おね。あまふたね。今ね
み。羽織ね。むさふたね。あまふたね。寸
尺ね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。

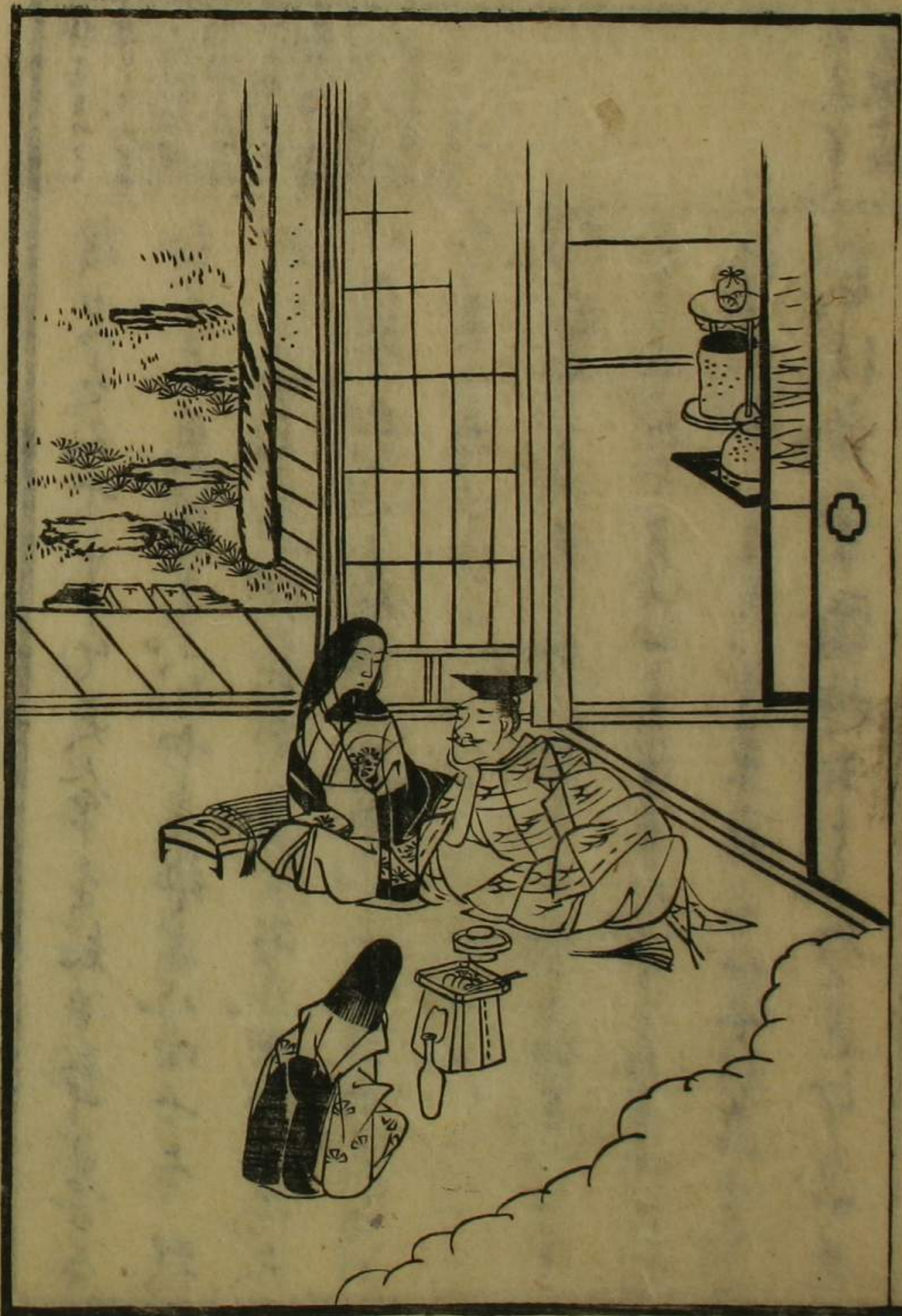
て人自せび。唱あつ。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。

○むかし。やん。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。
あまふたね。あまふたね。あまふたね。あまふたね。

万葉集
 大さみの山
 ざんせんとか
 づみねみ
 けいふさね
 花さく

ちうちうわんまぐも。うやうやうたふがのやう
 ちぐ。いづつとおまひはこつ。思ふておれ
 能人まぐも。無礼。いふなめちうけ。おれ
 ちう。いづつあつて。あまの。あまの。あまの。
 る。あつて。いづつは。あつて。あつて。あつて。
 能小田。あつて。あつて。あつて。あつて。あつて。
 けい。あつて。あつて。あつて。あつて。あつて。
 拾得。あつて。あつて。あつて。あつて。あつて。
 能わ。あつて。あつて。あつて。あつて。あつて。





いふやうに
いふ

いふげうの情して。いふまゝにやうに。金
 ころころをつて。いふまゝにやうに。金
 をつて。いふまゝにやうに。金
 け。いふまゝにやうに。金
 事。

いふまゝにやうに
 いふまゝにやうに
 いふまゝにやうに

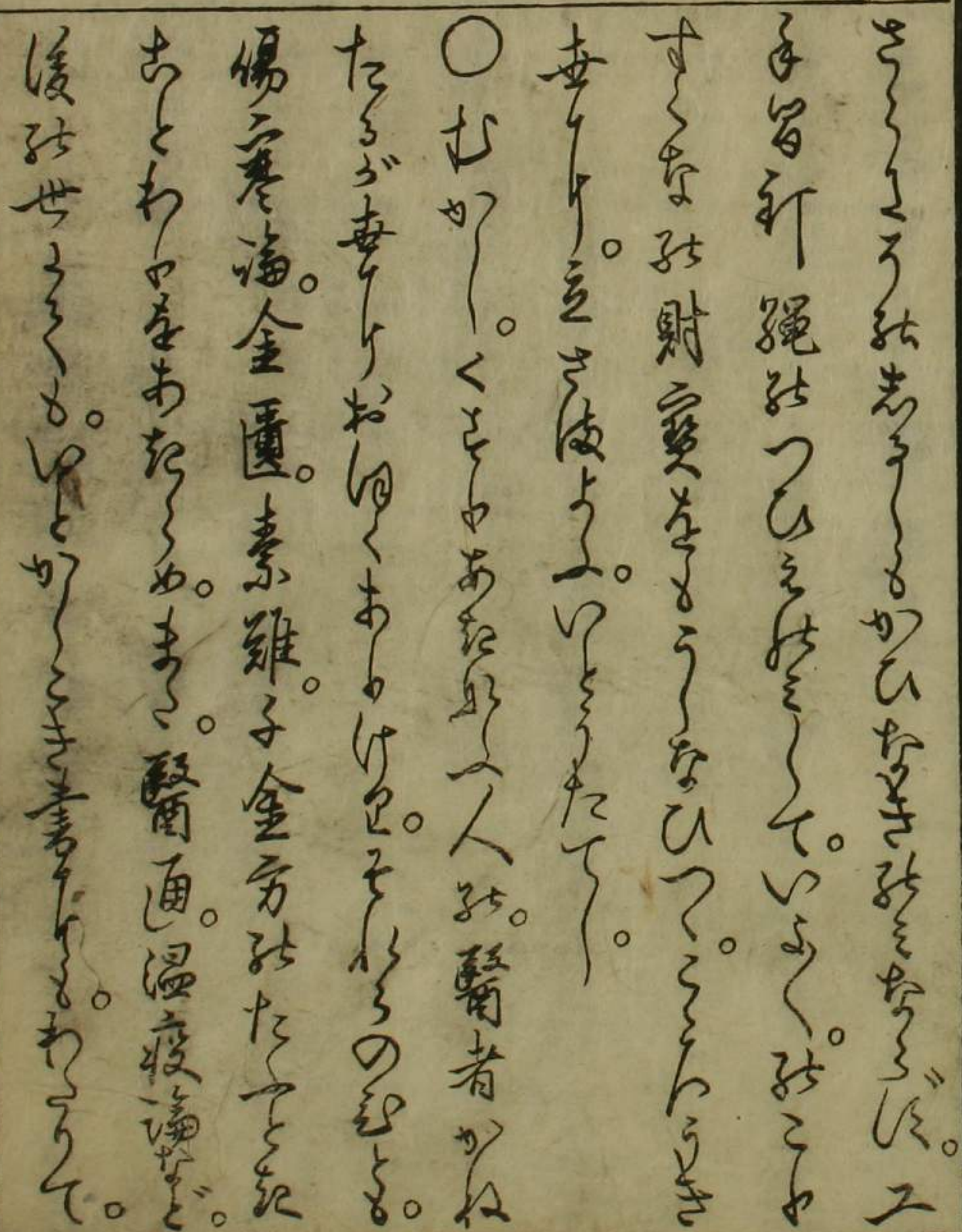
○むかし。おまゝにやうに。金
 け。いふまゝにやうに。金
 が。いふまゝにやうに。金
 け。いふまゝにやうに。金

小部張鑒を
 以てたふぬ
 銘などいふ
 こゝを去付
 物といふ

いひきふ。

○むかし。人知いぬ相をうく。あきふさま
けはらふあきらめて。幸福をすすす師
あらゆわさるそわかなる幸もな。後と
よくくかへんねえ。おほくこと。時つてうねふ
人知くこと。幸福をひふなりけり。やう
く。むづかまへぬ人知。何事ともんまどひ
しとき。竈をつまかく。廁をうつたすべ。
たぐく。むづかまへぬ人知。おとろへぬ。

唐秋武左社
とてふとて、持
てて、何事と
も、よゝゝゝ事
を、左まゝと
て、



方平、楽々、道
調、新曲、きこ
昌年、もつて、
これ、を、賛、言
我、同、と、な、り、す
い、ま、を、考、へ、て、

○むかし。人おつゝあわけり。其をさへぞらん
おほきと癖ありけ。たゞといつちもあらじ。う
かきありきけぬ。さういふほど。けなんな。いさかも
うゝみたるあきれく。小袖ぎぬ釵かんざしあぐ。とむ

こころよりいふ
おのひまのま
絶た即ちとふ
後曲より下氣
能くうらやうと
いふ。

ちとあつ、出たてやのけだ。男ふだこゝろ
 つまで。そゝ。二こゝろありてや。とうたぐひつみぬ
 ふよめ。まじおこるつようが。へんあゝゝゝ。
 せんざいは、別におもくかくれて。うかかば。ゝ。
 けをんな。かゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。
 なゝゝ。の。あゝ。まゝ。あゝ。こ女を。あゝ。あゝ。耳に
 口。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。
 あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。
 ら。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。あゝ。

あまゝめうくと湯煙いふてうまへにひく
り。こゝはまちぐ。薫めてあるが女うちひさつ。
手はう。銀七とありて。まわ〜むあつたあ
らうらうちもあていひあつた〜いひでん
さんあちきよく風もけな。おち〜いひと〜
こちよてきかぬとらんづたよや。其後とね
あ〜いひあひあひいひ。

○むか。人おおまゐそのちをんなあわのひり。
たちちよわさよの〜。ちよとまひ〜いひ

すきみ。和希と。二条家社だづねをまねび。系
おや〜く、かきあ〜。葉かふて。さ娘くゆし
あど。だうわぎしむ。なご〜あどぞめひも。うた
たのまつくんと。よけつねの人よりで。るこれあは
きをよゑぬび。たぐれゆ。酒くあそび。めぐわ
なご。手あそびぐわ〜して。おもえおこ〜。あきん
あど。ゆきあ〜。とりづね〜あ〜あ〜。まあ〜
いにか〜ぬ〜くもあ〜び。いたのき〜げね。さ
月おそひ〜。けぬ。このあど〜。社やどのあた。



らき。菜つ。水ふ。たくもつなぐ。修好のな
らむ。物をく。檀家へ。さも。げな
重。持。男。僧。お
ふ。解。お。ん。仕。事。
いと。あ。人。か。げ。見。た。ま。
の。嫁。の。な。だ。ま。を。家。お。
不。義。お。あ。つ。ま。お。う。ま。の。事。
け。お。か。つ。ひ。つ。お。の。福。経。お。
お。を。佛。お。ち。い。お。い。お。は

○十

說上畢

五言古詩
五言古詩

5 年 月

下や。あを何れ類なりと。こころを。或
人。こころを。何れ類なりと。こころを。或
町乃。むすめ。あを。何れ類なりと。こころを。或
ぢ。け。と。れん。ひ。ひ。

宿癢談上 畢

うたかたのまき
うたかたのまき



三ノ
上

